

編集：日本弁護士連合会
国際室

No. 26

(主な内容)

- ・米国法曹協会(ABA)年次大会に参加して
- ・IBA東京大会PT活動報告
- ・「EU環境・エネルギー規制セミナー」開催の御報告
- ・ローエイシア(LAWASIA)年次大会@パリ参加者募集中

米国法曹協会(ABA) 年次大会に参加して

国際室嘱託 山神 麻子

米国法曹協会(ABA: American Bar Association)の年次大会が8月2日から7日までシカゴで開催され、当連合会からは小川恭子副会長が代表として参加されました。ABAは、任意加入団体でありながら約40万人の個人と約350の団体を会員とする全米最大の法曹団体で、継続研修の提供や公益活動、司法制度改革、弁護士行動準則モデル規程の制定等、幅広い活動が行われています。

ABAでは、会長の任期は年次大会から1年間となっており、今回はローレル・ベロウズ氏が、女性としては5人目のABA会長として就任されました。新会長の重点課題には、法曹界における男女共同参画の促進や人身売買根絶等が掲げられ、これらに関連するセミナーも開催されました。「多国籍企業・法律事務所におけるダイバーシティ(多様性)確保について」と題するセミナーでは、企業

による法律事務所選定にあたり、女性を含むマイノリティの弁護士の参画状況につき情報開示を求めることがアメリカやカナダで一般化しつつある状況や、マイノリティ弁護士のネットワークによる取組みが紹介されました。「人身売買～世界規模で発生する現代の奴隸」と題するセミナーでは、米国内においても約10万人が性産業・農場・工場・家事その他の強制労働の被害者となっている状況の紹介とともに、対策として、被害者の非犯罪化の必要性や、企業に対しサプライチェーンにおける強制労働の調査・報告を義務づけるカリフォルニア州の事例等が報告されました。

年次大会の会期中には、ABAの意思決定機関である代議員会も開催されており、これを傍聴した際には、ロースクール卒業生の就職状況が悪化する中、就職状況の公開について、ロースクール側の



ローエイシアのダス会長（左）、オーストラリア弁護士連合会のゲイル会長（中）と小川副会長

発表に意図的な誤りがあったとして訴訟が提起されていることをふまえ、情報の正確性を担保するための制度につき検討が行われていました。

会長主催の国際ゲスト特別ディナーでは、本大会で任期を終えるウィリアム・ロビンソン会長夫妻のために弁護士バンドが「ミセス・ロビンソン」(映画『卒業』)を熱唱し、これに応えて夫妻がダンスを披露されるという一幕もありました。また、ABA大会には世界各国の弁護士会や団体からの参加があり、それらの代表団との間でも会議・交流の機会を持つことができました。

IBA東京大会

PT活動報告

国際室嘱託 川本 祐一

国際法曹協会(IBA)は、1年に1回、数千名が参加する大規模な年次大会を開催しています。日弁連からは、会長ないし副会長をはじめとする執行部が毎年参加しているほか、多数の個人会員が大会に出席しています。2014年10月には、日本がホスト国となり、東京国際フォーラムにおいて2014年度年次大会が開催されます。

日弁連では、国際活動に関する協議会内のプロジェクトチームという位置づけで、IBA東京大会に

向けたPTを2012年6月に立ち上げました。日弁連としてIBA東京大会にできるだけ積極的に関与するため、委員のほかにも広く幹事を募集し、現在では計50名がPTに参加しています。PTのメンバーの多くは2012年のダブリン大会にも参加し、大会期間中にはPTメンバー企画によるソーシャルイベントとして「ジャパンナイト」を開催します。また、東京大会に向けて、PTのメンバーはビジネス法、人権、その他一般事件といった興味分野ごとのチームに分

かれ、IBAに提案していくべき企画を立案していきます。

IBAにおいても、東京大会に合わせてアジアでの活動を積極化するべく、日弁連との連携を強化しつつあります。今年3月に設立されたIBAアジア事務所の所長であるJuni Son氏は既に2回来日し、日弁連との意見交換を行っているほか、9月にはIBA本部のアジア責任者であるAndrew Webster-Dunn氏も来日しています。

現在PTは、IBA東京大会に向けたイベントとして、2013年に国内でカンファレンスを開催することを目指し、鋭意準備を進めています。現在PTにおいて企画内容を検討しており、今後IBAアジア事務所と連携しながら、日弁連会内およびIBA本部に対して提案を行っていきます。

EU環境・エネルギー規制セミナー 開催の御報告

2012年6月11日、ベルギー王国の経済ミッションの訪日に合わせて、弁護士会館においてブリュッセル首都圏政府貿易投資局主催・日弁連共催の「EU環境・エネルギー規制セミナー」を実施しました。同セミナーでは、最近のEU環境・エネルギー政策に関して、日欧の企業関係者、学者及び弁護士によ



セミナー会場様子

るパネルディスカッションが行われ、日弁連会員からは、西村あさひ法律事務所の川合弘造会員がプレゼンテーションを行いました。当日は、多くの弁護士のほか、多数の企業関係者も参加し、その数は80名を超えるました。



フィリップ皇太子と山岸会長

セミナーの終了後は、会館内でネットワーキングカクテルが開催され、ゲストとしてベルギー王国フィリップ皇太子殿下をお迎えしました。同カクテルは、セミナー参加者のほか、山岸会長をはじめとする日弁連執行部やメディア関係者も参加し、皇太子や関係者との交流の場となりました。

(国際室嘱託 川本 祐一)

ローエイシア(LAWASIA)

年次大会の御案内

ローエイシア(LAWASIA: アジア太平洋地域の弁護士会と法律家が加入する国際団体。次期会長は当連合会の鈴木五十三会員)の第25回年次大会が、本年11月18日～21日にインドネシアのバリ島で開催されます。各セッションでは、国際人権、家族法、労働法、環境法、国際訴訟、ADR、知的財産法、IT、倒産、金融、企業内弁護士、若手弁護士等々の多彩なテーマが予定されています。最新の国際的知見に接し、数百人に達する参加者と直接交流して、日本と日本の弁護士の存在感を高めるべく、皆様どうぞ奮って御参加ください。

詳細 http://lawasia.asn.au/lawasia-conferences.htm#25th_LAWASIA_Conference

(国際室嘱託 山口 雄)